

情報モラル教育ポータルサイトが「より使いやすく」リニューアルします!

リニューアル①

トラブル／身につけたい力／ネットの特性／家庭との連携などで動画教材教材をマッピング

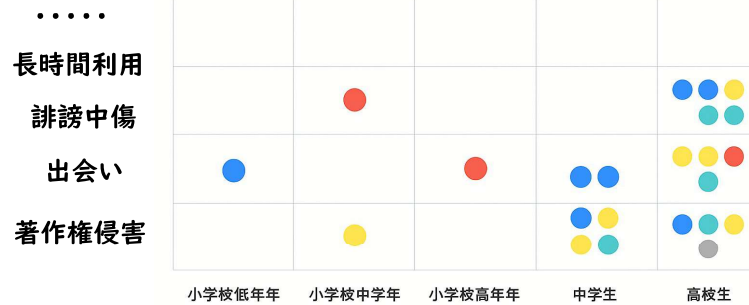
学習コンテンツ・登録資料 | 授業実践・活用事例 | 教員向け動画コンテンツ | 情報モラル教育関連サイト

生成AIを活用する | タブレットを初めて使う | インターネットを活用する

オンラインで交流する | 作品を作る | マナーを守って使う

情報を確かめる | その他

たくさんの動画があって、どれがよいのかな



トラブル事例からも身につけさせたい力からも検索できるね!

やりたいことから教材を「逆引き」で検索可能に

リニューアル②

最新の情報技術や教え方・学び方をわかりやすく解説するミニ動画を掲載

生成AIに関する Generative AI 教員向け研修動画シリーズ

もっと最新の情報技術とか指導方法が知りたいな

シリーズ① 「情報活用能力の育成と情報モラル教育を踏まえた生成AIガイドラインの理解」

シリーズ② 「生成AIを活用する上での基本的な考え方」

GENERATIVE AI

DEEPPFAKE

短い動画だからスキマ時間にみることができそう!

短い動画で最新の情報を学ぶことが可能に

情報化社会の新たな問題を考えるための教材 一覧 (令和7年時点)

タブレットを初めて使う

インターネットを活用する

情報を発信する

オンラインで交流する

作品を作る

マナーを守って使う

情報を確かめる

生成AIを活用する

カテゴリ

教材名

動画QRコード

ゲーム依存について考える



小5～中1
【約10分】
(平成26年度作成)

教材① ゲームに夢中になると… (全編)

小学生、中学生が陥りやすいゲーム依存を取り上げながら、依存状態にならないためにはどうしたらよいか考えさせる。そして、自分の生活を振り返り、改善すべき点等を見直し、自ら節度を守り、節制に心がける態度を育てる。

URL : <https://youtu.be/41tLHgFybjo>



ネット依存について考える



中2～高3
【約10分】
(平成26年度作成)

教材② 身近にひそむネットの使い過ぎ (全編)

いわゆる「ネットの使い過ぎ」と呼ばれる状態に陥ることを未然に防ぐために、健康や社会生活等を意識しながら、インターネットの適切な活用方法を考えさせる。

URL : https://youtu.be/u2O8TiD2_9U



個人情報について考える



小5～中1
【約8分】
(平成26年度作成)

教材③ そのページ、確認しないで大丈夫? (全編)

インターネット上には、無料を装って個人情報を取得するウェブサイトやアプリが存在することを理解させ、安全に賢くインターネットを利用する態度を育てる。

URL : https://youtu.be/oKHjRnu2H_A



ネット詐欺について考える



中2～高3
【約12分】
(平成26年度作成)

教材④ ネット詐欺等に巻き込まれないようにするために (全編)

ネット詐欺と不正請求の事例を基に、その問題点や安全に利用するためにどのようにしたら良いかを考えさせ、インターネットを安全に利用できるようにするために必要な判断力を育てる。

URL : <https://youtu.be/ZGwy0xqaLVU>



ネット交流について考える



小5～中1
【約10分】
(平成28年度作成)

教材⑤ 軽い気持ちのID交換から… (全編)

インターネット上で見知らぬ人とやり取りすることの危険性や、写真や個人情報を安易に提供することの危険性を理解させ、安全にインターネットを利用しようとする態度を身に付けさせる。

URL : <https://youtu.be/zlv1el9N9V8>



写真や動画を上手に使う



中2～高3
【約9分】
(平成28年度作成)

教材⑥ 写真や動画が流出する怖さを知ろう (全編)

インターネット上のトラブルや犯罪の被害者にも加害者にもならないようにするために、事態を深刻にするインターネットの特性について理解させ、危険を予測し身を守ろうとする態度と、情報に関する他者の権利を尊重しようとする態度を身に付けさせる。

URL : <https://youtu.be/NDGcNN1DrHk>



相手のことを思いやる



小5～中1
【約9分】
(平成26年度作成)

教材⑦ ひとりよがりの使い方にならないように (全編)

自分や相手の置かれている状況や、相手の気持ちを考えて、適切な手段を選択し、思いやりの心をもってコミュニケーションをとる態度を養う。

URL : <https://youtu.be/Opp2C6o42FE>



情報化社会の新たな問題を考えるための教材 一覧 (令和7年時点)

タブレットを初めて使う

インターネットを活用する

情報を発信する

オンラインで交流する

作品を作る

マナーを守って使う

情報を確かめる

生成AIを活用する

カテゴリ

教材名

動画QRコード

情報の公開について考える



中2～高3
【約8分】
(平成26年度作成)

教材⑧ 情報の記録性、公開性の重大さ (全編)

インターネット上への投稿が自分や他人に及ぼす影響や、投稿によって不利益を被ることがあることを理解させ、情報社会における責任や義務について考えさせる。

URL : <https://youtu.be/JrFfsCq6uXM>



SNSを上手に使う



小5～中1
【約8分】
(平成28年度作成)

教材⑨ SNSへの書き込みの影響 (全編)

不適切な書き込みの問題点と影響を考えさせることを通して、インターネット上に情報を発信する際の責任を理解させ、インターネットを適切に利用しようとする態度を身に付けさせる。

URL : <https://youtu.be/OdxeRvWJkq8>



SNSの影響を考える



中2～高3
【約10分】
(平成28年度作成)

教材⑩ 軽はずみなSNSへの投稿 (全編)

不適切な写真をSNSに投稿することの問題点と、そのことにより社会や自分の将来へ及ぼす影響について考えさせることを通して、インターネット上に情報を発信する際の責任を理解させ、インターネットを適切に利用しようとする態度を身に付けさせる。

URL : <https://youtu.be/WCx-RMKRT60>



パスワードを管理する



小5～中1
【約12分】
(平成28年度作成)

教材⑪ パスワードについて考えよう (全編)

パスワードを設定することの重要性とパスワードを設定し、管理するときどのようなことに注意が必要かを理解させることを通して、情報セキュリティに対する適切な態度を養う。

URL : <https://youtu.be/wI3GYxBDsdU>



大切な情報を守る



中2～高3
【約11分】
(平成28年度作成)

教材⑫ 大切な情報を守るために (全編)

情報セキュリティの観点からパソコンやスマートフォン等を利用する際に、身の回りにどのような危険があるのかを考えさせることを通して、被害に遭わないための対策を理解させ、安全に活用する能力と態度を養う。

URL : <https://youtu.be/kjU8vBfVH6o>



上手にコミュニケーションをとる



小5～中1
【約7分】
(平成26年度作成)

教材⑬ うまく伝わったかな？ (全編)

インターネットでのコミュニケーションの特徴やその他のコミュニケーションツールの特徴を理解させ、相手の状況や気持ちを考え、思いやりをもってやり取りしようとする態度を養う。

URL : <https://youtu.be/RyVCCrBOFp0>



立場の違う相手を思いやる



中2～高3
【約7分】
(平成26年度作成)

教材⑭ コミュニケーションの取り方を見直そう (全編)

自分や相手の置かれている状況や、相手の気持ちを考えて、適切な手段を選択し、思いやりの心をもってコミュニケーションをとる態度を養う。

URL : <https://youtu.be/gPIN906Z2z8>



情報化社会の新たな問題を考えるための教材 一覧 (令和7年時点)

タブレットを初めて使う

インターネットを活用する

情報を発信する

オンラインで交流する

作品を作る

マナーを守って使う

情報を確かめる

生成AIを活用する

カテゴリ

教材名

動画QRコード

SNSで知り合った人とやりとりする



小5～中1
【約11分】
(平成31年度作成)

教材⑮ SNSを通じた出会いの危険性 (全編)

自分や相手の置かれている状況や、相手の気持ちを考えて、適切な手段を選択し、思いやりの心をもってコミュニケーションをとる態度を養う。

URL : https://youtu.be/VJfOAK_fhFA



使いすぎについて考える



小1～小4
【約9分】
(平成31年度作成)

教材⑯ スマートフォンやタブレットなどの使いすぎ (全編)

SNS上で知らない人とつながることの危険性について取り上げ、なぜ知らない人と会ってしまうのかを考えさせることを通して、トラブルを未然に防ぐ方法を考えさせる。

URL : https://youtu.be/cEr_gyQnH9A



利用マナーについて考える



小1～小4
【約7分】
(令和元年度作成)

教材⑰ スマートフォンやタブレットなどの利用マナー (全編)

最近スマートフォンやタブレットなどの利用者の低年齢化に伴い、使いすぎとともに問題となるのが、歩きながらのスマートフォン利用、音漏れ、迷惑な写真撮影などの「マナー」の問題である。本教材では、他者のマナー違反を考えることで、スマートフォンやタブレットなどの利用マナーについて児童自身に考えさせる。

URL : https://youtu.be/rOgeVLi0_ak



著作物を上手に扱う



小5～中1
【約10分】
(令和元年度作成)

教材⑱ 著作物を公開するためには (全編)

最近はSNSなどで自分の著作物を公開する子供も増えており、「自分の著作物をどのように公開するか」という送り手側の意識に着目することも必要である。本教材では受け手・送り手両方の立場から、著作物を取り扱う際の注意点、公開範囲の違いによる法律やマナーの違いなどを考えさせる。

URL : <https://youtu.be/Al1w8w68vOc>



学習用タブレットを上手に使う



小1～小4
【約10分】
(令和2年度作成)

教材⑲ 学習用タブレットの上手な使い方 (小学1年生～小学4年生) (全編)

GIGAスクール構想により、多くの学校で1人1台端末や高速大容量の通信環境が整備されるが、その際に学級や家庭でのタブレットの適切な使い方やIDやパスワードの適切な管理について子供たち自身に考えさせる必要がある。本教材では、学級や家庭での上手なタブレットの使い方について、これまでの自身の使い方を振り返りながら考えさせる。

URL : https://youtu.be/X4OLm_O587o



SNSでどう伝えるか考える



小5～中1
【約10分】
(令和2年度作成)

教材⑳ 思ったままSNSに送信しただけなのに (小学5年生～中学1年生) (全編)

近年、SNSでの書き込みによるトラブルが大きな社会問題となっており、子供たち自身も加害者や被害者になる可能性がある。本教材では、情報の送り手の立場を中心に、情報を発信・受信する際の注意点や公開範囲の違いによるリスクなどを考えさせる。

URL : https://youtu.be/ojMxv_xz65M



学習用タブレットを学習活動に使う



小5～中1
【約8分】
(令和3年度作成)

教材㉑ タブレットを活用した学習活動について考えよう (小5～中1) (全編)

学習者用端末を使用する場合には、「学習の目的」で取り扱うこととされている。本教材では、「学習の目的」や「適切なチャットの利用」について考えさせることで、トラブルを防ぎながら効果的に活用できる力を育てたい。

URL : <https://youtu.be/VTuJp-gGkSg>



情報化社会の新たな問題を考えるための教材 一覧 (令和7年時点)

タブレットを初めて使う	インターネットを活用する	情報を発信する	オンラインで交流する	作品を作る	マナーを守って使う	情報を確かめる	生成AIを活用する
カテゴリ		教材名					動画QRコード
		教材② 端末を用いて家庭学習を行う (小学1年生～小学4年生)					
	小1～小4 【約8分】 (令和4年度作成)	GIGAスクール構想により整備された学習用端末に関して、学校及び家庭での適切な使い方等について子供たち自身に考えさせる必要があります。本教材では、家庭内での端末の使い方について、これまでの自身の使い方を振り返りながら端末を丁寧に扱うことに関する注意事項、怪しいウェブサイトの特徴について考える内容となっています。保護者も一緒に考えられるコンテンツとなりますので、家庭での宿題や保護者説明にご活用ください。 URL : https://youtu.be/cWqbmW8uUnA					
		教材③ チャットツールを用いた協働学習 (小学5年生～中学1年生)					
	小5～中1 【約8分】 (令和4年度作成)	近年、グループチャットを含めたSNS等への書き込みによるトラブルが大きな社会問題となっており、子供たち自身も加害者や被害者になる可能性が問題視されています。本教材では、学習用端末を用いたグループチャットに関して、情報の送り手側（主人公）の立場から情報を発信する際の注意点や長時間利用をしないために気を付けることについて考える内容となっています。保護者も一緒に考えられるコンテンツとなりますので、家庭での宿題や保護者説明にご活用ください。 URL : https://youtu.be/8-Mar63vbJE					
情報を確かめる		教材④ そのじょうほう、ほんとう？ どうがへん (小学1年生～小学3年生)					
	小1～小3 【約3分】 (令和5年度作成)	インターネット等で得た情報について鵜呑みにせず、情報が正しいかどうか確かめることの大切さを子供たち自身に考えさせる必要があります。本教材は、小学1年生～小学3年生を対象とした、動画から得た情報の真偽を確かめることの大切さや方法を紹介する動画です。保護者も一緒に考えられるコンテンツとなりますので、家庭での宿題や保護者説明にご活用ください。 URL : https://youtu.be/oxhfmSKNKdU					
情報を確かめる		教材⑤ 本当(ほんとう)か確(たし)かめよう！ ネット検索編(けんさくへん) (小学4年生～小学6年生)					
	小4～小6 【約5分】 (令和5年度作成)	インターネット等で得た情報について鵜呑みにせず、情報が正しいかどうか確かめることの大切さを子供たち自身に考えさせる必要があります。本教材は、小学4年生～小学6年生を対象とした、検索して調べた情報の真偽を確かめることの大切さや方法を紹介する動画です。保護者も一緒に考えられるコンテンツとなりますので、家庭での宿題や保護者説明にご活用ください。 URL : https://youtu.be/NFjyhULYIsI					
情報を確かめる		教材⑥ その情報、広めて大丈夫？ SNS 拡散編 (中学生)					
	中学生 【約7分】 (令和5年度作成)	インターネット等で得た情報について鵜呑みにせず、情報が正しいかどうか確かめることの大切さを子供たち自身に考えさせる必要があります。本教材は、中学生を対象とした、SNS で得た情報の真偽を確かめることの大切さや方法を紹介する動画です。保護者も一緒に考えられるコンテンツとなりますので、家庭での宿題や保護者説明にご活用ください。 URL : https://youtu.be/DIkfkpG5XTc					
情報を確かめる		教材⑦ 情報の真偽を確かめよう！ SNS 闇バイト編 (高校生)					
	高校生 【約7分】 (令和5年度作成)	インターネット等で得た情報について鵜呑みにせず、情報が正しいかどうか確かめることの大切さを子供たち自身に考えさせる必要があります。本教材は、高校生を対象とした、ニセ情報・誤情報について真偽を確かめることの大切さや方法を紹介する動画です。保護者も一緒に考えられるコンテンツとなりますので、家庭での宿題や保護者説明にご活用ください。 URL : https://youtu.be/SkdwK9PdKfI					
生成AIを活用する		教材⑧ 全部正しいの？ 生成AIって (小学生)					
	小学生 【約4分】 (令和6年度作成)	情報技術の特性（生成AIの仕組み）と「ファクトチェック」について、小学生がイメージしやすいような内容となっています。例えば、どのように情報が出力されるのか、その情報には誤ったものもあることを理解し、その上で情報の正確さを判断する「ファクトチェック」が大切であることを学びます。 URL : https://youtu.be/j9XJJkh2OYM					

情報化社会の新たな問題を考えるための教材 一覧 (令和7年時点)

タブレットを初めて使う	インターネットを活用する	情報を発信する	オンラインで交流する	作品を作る	マナーを守って使う	情報を確かめる	生成AIを活用する
カテゴリ		教材名					動画QRコード

生成AIを活用する		教材②⑨ うっかり入力？個人情報を守るとは～生成AI編～（中学生）					
	中学生 【約4分】 (令和6年度作成)	<p>情報技術の特性（生成AIの仕組み）と個人情報・プライバシーについて、入力する情報や出力された情報をどのように扱うかを学べる内容となっています。例えば、利用規約やプライバシーポリシーをよく読み、入力した情報がどう使われるかを理解すること、出力された情報に誰かの個人情報が含まれていた場合、勝手に使用するとプライバシー侵害等のトラブルになる可能性にも注意が必要だということを学びます。</p> <p>URL : https://youtu.be/e5D1W4Pk7vI</p>					
生成AIを活用する		教材③⑩ あなたが作るもの「著作権侵害」してない？～生成AI編～（中学生）					
	中学生 【約4分】 (令和6年度作成)	<p>生成AIを活用したイラスト作成を題材とし、生成AIの作成した回答には、他者の権利を侵害する情報もあるという性質を踏まえ、自分で考えながら活用する大切さを考えさせる内容となっています。例えば、マンガや絵、音楽、動画などを、著作権者に無断でコピーしたり、WebサイトやSNSなどにアップロードしたりすることは著作権法で禁止されていること、生成AIで自分が作ったとしても、結果として既存の著作物に似た画像を生成した場合、著作権侵害として指摘される可能性があることを学びます。</p> <p>URL : https://youtu.be/yxaQV6Agqyo</p>					
生成AIを活用する		教材③⑪ 1つの情報で大丈夫？自分で考える情報選びとは～生成AI編～（中学生）					
	中学生 【約4分】 (令和6年度作成)	<p>生成AIが作成した情報を、そのまま自己の成果物として応募・提出するリスクについて理解できる内容となっています。例えば、生成AIが提示する情報が常に正しいとは限らないため、自分で情報を確認する習慣を身につけることが重要であること、情報の発信者や発信された時期、教科書や書籍など様々な情報を比較して、自分で考えることが重要であることを学びます。</p> <p>URL : https://youtu.be/YKXZHn7ugto</p>					
生成AIを活用する		教材③⑫ そのつかいかた ほんとうに正しい？（小学生）					
	小学生 【約6分】 (令和7年度作成)	<p>夏休みの宿題を題材に、生成AIの正しい活用の仕方について学びます。生成AIは便利な道具であり、人の代わりになるものではありません。学習の目的を考えたらうで使うかどうかを判断し、使った場合は出てきた答えを自分で確認・判断することの大切さが示されています。また、AIに頼りきりになるのではなく、自分の考えを深めるためのヒントとして活用する姿勢や、生成AIの特性についても理解できる内容となっています。</p> <p>URL : https://youtu.be/EN7v5_oMrmk</p>					
情報を確かめる		教材③⑬ その情報、本当？オンラインカジノ編（中学生）					
	中学生 【約5分】 (令和7年度作成)	<p>オンラインカジノの危険性や違法性について学びます。一見すると普通のゲームや広告のように見えても、「お金が増える」「簡単に稼げる」といった仕組みには注意が必要です。「有名人がやっている」「少額だから大丈夫」といった情報を鵜呑みにせず、正しい知識をもとに判断すること、少しでも不安を感じた場合には家の人や周囲の大人に相談することの大切さを理解できる内容となっています。</p> <p>URL : https://youtu.be/bxB-m_KZJHQ</p>					
情報を確かめる		教材③⑭ その情報、本物？それともウソ？（中学生）					
	中学生 【約4分】 (令和7年度作成)	<p>SNSで見かけた動画や情報が本当に正しいものかを見極める重要性や、ディープフェイクやフィルターバブルという現象について学びます。AI技術によって、本物そっくりの偽動画や偽情報が簡単に作られる時代において、見た目やコメント欄の反応だけで判断することの危険性が示されています。また、検索履歴や興味関心によって似た情報ばかりが表示される仕組みを理解し、公式情報を確認することや、感情的にならずに情報を確かめる姿勢の大切さを理解できる内容となっています。</p> <p>URL : https://youtu.be/xksSwIxFS5Yc</p>					

情報化社会の新たな問題を考えるための教材 一覧 (令和7年時点)

タブレットを初めて使う

インターネットを活用する

情報を発信する

オンラインで交流する

作品を作る

マナーを守って使う

情報を確かめる

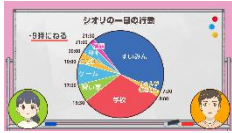
生成AIを活用する

カテゴリ

教材名

動画QRコード

マナーを守って使う



小学生中学年
【約7分】
(令和7年度作成)

教材③⑤ 自ら考えよう。タブレットの使い方 (小学生中学年)

動画視聴やゲームに夢中になることで、気づかないうちに生活リズムや学習に影響が出てしまう様子を通して、時間の使い方について考えます。動画やゲームそのものが悪いのではなく、使い方によってメリットとデメリットがあることを理解し、自分の1日の過ごし方を振り返り、見直して改善を重ねることの大切さが示されています。また、実際に時間の使い方を記録し、やりたいことや必要なことを整理することで、自分でバランスを考えて行動する力を身につけることをねらいとした内容となっています。

URL : <https://youtu.be/DzQW13qdFzs>



その他

情報を確かめる



高校生
【約4分】
(令和6年度作成)

情報の真偽を確かめよう！ ～選挙編～ (高校生)

SNSを用いた選挙活動について、掲載されている情報の真偽を確かめ、それらの情報を正しく理解することの重要性を理解できる内容となっています。例えば、SNSでは一部の人たちが特定の候補者を応援する投稿を繰り返しシェアすることで、その情報が急速に拡散され、多くの人に「この候補者を支持している人が多い」という印象を与えることがあることや情報は、誰が発信したのか、それは事実を述べているのか、発信者の意見なのかを見極めることが必要であるということを学びます。

URL : <https://youtu.be/2OH5KB9jfTk>

